

## 日本遠隔医療学会・平成20年度活動報告

### 1. 会員状況 (H21年6月末)

正会員 (役員、名誉会員含む)	489名
学生会員	5名
賛助会員	12社 (H21会費納入済み) 未納合わせ 48社

### 2. 役員 (任期は平成24年度末まで)

会長	◎原 量宏 (香川大学)	
理事	◎村瀬 澄夫 (東員病院)	広報委員長
	◎酒巻 哲夫 (群馬大学)	副会長・編集委員長
	◎吉田 晃敏 (旭川医科大学)	
	◎石塚 達夫 (岐阜大学)	
	◎東福寺幾夫 (高崎健康福祉大学)	事務局・選挙管理委員長・ISfTeH 窓口 組織検討委員長
	◎長谷川高志 (国際医療福祉大学)	編集委員・総務担当・組織検討委員
	◎辻 正次 (兵庫県立大学)	
	◎中島 功 (東海大学)	2010大会長・組織検討委員
	◎廣川 博之 (旭川医科大学)	
	◎木暮 祐一 (武蔵野学院大学)	広報委員・HP担当・組織検討委員
	◎吉川 千恵子 (名桜大学)	
	○岡田 宏基 (岡山大学)	編集副委員長
	○新井 桃子 (Medical e-net)	編集委員
□太田 隆正 (太田病院)		
□柏木 賢治 (山梨大学)		
□郡 隆之 (利根中央病院)		
□田中 孝一 (富士通)	組織検討委員	
□横井 英人 (香川大学)		
監事	◎鎌田 弘之 (盛岡赤十字病院)	広報副委員長
	□坂庭 一彦 (三洋電機)	
2009大会長	田代 祐基 (帯山中央病院)	
特別幹事	小川 晃子 (岩手県保健福祉情報化コンソーシアム)	
	永井 優子 (日本ルーラルナーシング学会)	
	三浦 秀史 (禁煙マラソン事務局)	
	土橋 康成 (日本テレパソロジー・バーチャルマイクロスコープ研究会)	

(◎平成20年定期総会時選挙による選出、○会長氏名理事、□平成21年選挙による選出)

### 3. 平成 20 年度の主要な活動

#### (1) 学会雑誌発行

第 4 巻 1 号 平成 20 年 5 月発行、600 部

第 4 巻 2 号 平成 20 年 10 月発行、1,000 部

#### (2) 集会

役員会・サマーキャンプ

平成 20 年 7 月 12-13 日 岐阜県高山市・グリーンホテル、参加者数 21 名  
定期総会・JTТА2009 in Gifu

平成 20 年 10 月 11-12 日 岐阜県岐阜市・長良川国際会議場、参加者数 263 名  
大会長 石塚 達夫 (岐阜大学)

会則変更を承認・役員選挙実施

臨時役員会

平成 20 年 12 月 23 日 東京都千代田区・東京商工会議所、参加者数 21 名  
臨時総会・JTТА Spring Conference 2009

平成 21 年 2 月 28 日 東京都文京区・全国家電会館、参加者数 89 名  
会則変更を承認

#### (3) 表彰 JTТА2009 in Gifu 優秀論文

1) 池田高英 (岐阜大学) 他

「遠隔医療のニーズとターゲット - 山間地域での在宅健康管理システム契約者へのアンケート調査 -」

2) 明松祐司 (兵庫県立大学) 他

「国民健康保険レセプトデータに基づく在宅健康管理システムの実証的評価」

3) 北野利彦 (東海大学) 他

「路面凹凸データを利用した走行車両の路面通過地点の推定」

4) 吉村洋 (仙台フィンランド健康福祉センター) 他

「遠隔健康支援の報告 - 携帯電話を用いた血圧計・体重計の活用事例 -」

#### (4) 社会貢献活動

JTТА2009 in Gifu・市民公開講座 10 月 12 日、岐阜県岐阜市・長良川国際会議場

JTТА Spring Conference 2009 平成 21 年 2 月 28 日 東京都文京区・全国家電会館  
総務省「遠隔医療の推進方策に関する検討会」関連報告会 10 地域参加

#### (5) 国際交流活動

JTТА2009 in Gifu にフィンランド遠隔医療学会から 6 名参加

ISfTeH 国際遠隔医療連盟 日本代表 (National Member) として加入

英国・遠隔医療調査ミッションへの対応

平成 21 年 2 月 24 日、東京都千代田区・ホテルニューオータニ、5 名

スウェーデン大使館・スウェーデン保健大臣来日に伴う eHealth セミナーに参加

平成 21 年 3 月 24 日、東京都港区・スウェーデン大使館、4 名

(6) 広報活動

HP 及び ML の運用

(7) 分科会活動の支援

支援金支給 1 件

(8) 学会雑誌バックナンバー販売

4. 平成 20 年度決算 別紙参照